

Exhibitor ▶ セイコーインスツル

CNC内面研削盤

STG-6N

Product information

内面研削盤と言えばセイコー

1966年に東京で開催された2回目の日本国際工作機械見本市(JIMTOF)に「小径用内面研削盤」を初出展して以来、「匠・小・省」の技術理念を掲げ、内面研削加工の技術を追求してきた。2009年にはその技術を汎用機に生かし、3インチスクロールチャック主軸を搭載した小型内面研削盤「STG-3N」を市場投入した。

同機は直径(Φ)0.3~15mmの小径穴が対象だ。設備納入後の顧客満足度も高く、「設備サイズがちょうどよい」「シンプルで分かりやすい」「高精度、高能率な加工ができた」「工具寿命が著しく伸びた」「作業や操作がしやすい」など、具体的な評価が得られた。

「STG-6N」は6インチスクロールチャ

ク主軸を搭載した内面研削盤で、STG-3Nの特徴をさらに磨き上げたうえ、対象ワークサイズをより大型化した。「STG-3Nのバランス感覚のまま、もう少し大きなワークを加工したい」「現有の設備は、対象ワークに対し大きすぎる」などの顧客からの具体的な要望を受け、開発に踏み切った。



精機事業部工機部工機課 課長
新谷 裕之 氏

シンプルな設備

「内面研削加工は難しい」「技能伝承が悩ましい」——。これらの考えを覆すには? 研削の難しさは「再現性」「安定性」にあると考え、STG-6Nは「基本」「シンプル」をキーワードに開発しました。ワークと砥石をいかにきれいに回すか。シンプルな設備デザインで、いかに安心していただか。実機テストで再現性や安定性を実際に確認いただいたお客様からのコメントに、当機の効果を実感しています。

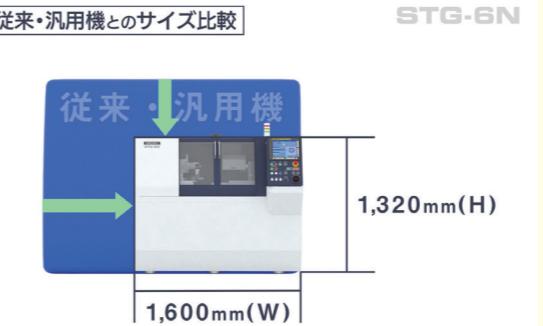
**高剛性・高出力の砥石スピンドル
(SSPGシリーズ)を搭載**

SSPG-042

- 10kW
- 125N/ μ m
- Max.42,000min⁻¹

**高能率・高精度 加工を実現****低振動、高回転精度の
高周波スピンドル**

半世紀以上にわたり、砥石軸スピンドルを自社開発し、実績を積み上げてきた。STG-6Nには、豊富な経験に新技術を加えた「ゴールドスピンドル」としてデザインを一新した「SSPG-042 T100」を標準搭載した。高出力や高剛性に加え、低環境負荷、静音化を実現したスピンドルで、振動特性に優れる。

**担当者が語る「導入効果」**

仕様	機械サイズ 1,600×1,615×1,320 (幅×奥行き×高さ)mm
スクロールチャック	6インチ(最大把持径Φ160mm)
主軸旋回角	最大20度(-5~15度)
ワークサイズ	100×100(内径Φ×幅)mm
主軸回転数	0~1,200min ⁻¹
砥石スピンドル	最高回転数42,000min ⁻¹

SEIKO

セイコーインスツル株式会社

〒270-2222

千葉県松戸市高塚新田563

☎ 047-392-2091

✉ naiken@siii.co.jp

www.sii.co.jp/mt

